

## 【日越大学メールマガジン Vol.16 2018 年 9 月号】

日越大学は、日本とベトナムの両政府により、両国の友好と結束の象徴として新たに設立された大学で、2016 年 9 月にベトナム・ハノイで開校しました。現在修士課程に 2 期生 82 名、3 期生 88 名の学生が在籍し、共通科目の日本語と英語の習得に加え、地域研究 (MAS)、企業管理(MBA)、公共政策 (MPP)、ナノテクノロジー(MNT)、環境工学(MEE)、社会基盤(MIE)、気候変動・開発(MCCD)の各専攻プログラムを勉強しています。

### 【今月のトピックス】

#### 1 日越大学ニュース

##### 第 3 期生入学式

9 月 10 日にベトナム国家大学ハノイ校(VNU-HN)の Nguyen Van Dao Hall において、日越双方から多数の政府関係者、大学関係者、民間企業の方々にご出席頂き、88 名の第 3 期入学生の門出を祝いました。

第 3 期入学生のプログラム別入学生数は以下のとおりです。

地域研究 (日本研究 : 6 名、ベトナム研究 : 5 名)、企業管理 (20 名)、公共政策 (9 名)、社会基盤 (7 名)、ナノテクノロジー技術 (6 名)、環境工学 (10 名)、気候変動・開発 (25 名)、また、第 3 期入学生の中には、日越大学として初めての国際学生 7 名 (ミャンマー人 : 2 名、ナイジェリア人 : 5 名) を迎え、国際大学としての一步を踏み出しました。

古田元夫日越大学学長から新入生に対して、「現在、ベトナムや世界の情勢は大きく変化しており、急速に変化する社会での人生は、これまでの常識が通用しない「羅針盤なき航海」という面があり、本学の 2 年間でそれぞれのプログラムでは、この「羅針盤なき航海」に堪えうるために必要な資質の養成を重視しています。大学院教育は、学生を特定の型にはめ込むものではなく、様々な種が様々な花を結ぶように学生一人一人がもつ豊かな個性を開花させることに主眼を置くべきです。従って、皆さん一人一人が日越大学だという自覚に立って、日越大学らしさの創造に関わってくれることを期待しています。」という旨の式辞がありました。

また、日本側来賓を代表して、武部勤氏 (日越友好議員連盟特別顧問、日越大学理事) から、「私が北海道出身だということで、ベトナムの多くの友人からお見舞いと励ましを頂きました。北海道の地震は日本人にとって想定外のことでしたが、世界ではこれから何が起こるか、だれも予測できない時代になっているので、この時代に如何に適応、対応するかという能力が求められます。この能力の醸成を皆さんに期待しています。また、現代はアジアの時代だと言われており、多くの民族、文化、宗教があり、これらをどのように活用するかが重要になっていますが、それを皆さんのような若者が新しいエネルギー、知恵をもって対応してください。これから 2 年間、勉学に励み、新しい未来を切り開き、グローバルな人間になってください。」という旨のご祝辞を頂きました。

これに対して、新入生を代表して、公共政策プログラムの Hoang Van Trung さんから、「VJU は広くも

ない、長い歴史もない、学生数も多くない、立派なキャンパス也没有ませんが、VJU は社会における大きな変化を起こすことを恐れない人間になれる、自分を変えてくれるための「翼」をつけてくれる大学だと信じています。将来は日本とベトナムの 2 国間の友好関係、双方の繁栄のために寄与できる行動力を持った人材になりたいと思っています。」と頼もしい言葉で入学の決意を語ってくれました。



### 特別講演の開催

9月10日に第3期生入学式終了後に、三村信男茨城大学学長、大久保達也東京大学大学院工学系研究科長・工学部長に、それぞれ以下の演題で英語による特別講演をおこなって頂きました。

(演題)

三村茨城大学学長：“Sustainability Science for Our Common Future”

大久保東京大学大学院工学系研究科長・工学部長：

”Academic Excellence through the Development of Future Society”

特別講演には、日越大学関係者、日越大学2期生、第3期生を初め、他大学からの学生も出席し、日本だけでなく世界的に著名なお二人の講演に対して、出席した学生は熱心に聞いていました。講演終了後、学生から一般的な質問だけでなく、専門的な質問もなされ、学生の意識の高さ、興味の高さを裏付ける有益な講演となりました。

学生のひとは、「日越大学で、より専門的な知識を世界的に著名な先生方から学ぶことができ、日越大学に入学し、ベトナムにおいて国際的な視点から色々な知識を修得できることを楽しみにしています。」という声も聞かれました。

日越大学では、今後も学生に対して、様々な分野から知的刺激を与えることが出来るような講演を開催していきたいと思っています。



福井照内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方領土、消費者および食品安全、海洋政策）

武部新環境大臣政務官兼内閣府大臣政務官による特別講義の開催

9月6日に福井照内閣府特命担当大臣、武部新環境大臣政務官兼内閣府大臣政務官に来学頂き、3期生の学生に対して、特別講演を行って頂きました。

福井大臣からは、“Toward the Ethical Globe”というテーマで、消費者行政の仕組みや消費者庁の組織・業務のご説明、消費者行政と経済の好循環について、また、「エシカル消費（倫理的消費）」について、

- ① 取り組む必要性、② 取り組む意義（消費者の視点、事業者の視点、行政の視点）、③ 推進方策の方

向性という観点から講演をして頂きました。

また、武部政務官からは、「生活ごみの削減とエシカル消費」という観点から、①気候変動の緩和と適応策について、②食品ロスについて、③海洋プラスチックについて具体的な事例を踏まえてご説明を頂きました。

「エシカル消費」という言葉、概念は、日本においてもここ1～2年ぐらい前から耳にするようになった言葉ですので、ほとんどのベトナム学生にとっては、聞いたことがあっても実際にどのようなものか、どのように対応していけばよいかを理解していませんでしたが、福井大臣、武部政務官から具体例を盛り込んだ分かり易い説明で、学生も一定の理解をした様子でした。



### 日越大学と茨城大学間の MOU 調印式

9月10日（月）、今年新設される気候変動・開発プログラム（MCCD）の開講に伴い、茨城大学と日越大学はMOU（覚書）を締結し、今後の教育・研究に係る連携を確認しました。

これまで6つのプログラムが開講されており（2016年）、今回開講するMCCDプログラムは日越大学において7つめのプログラムとなります。

三村信男茨城大学長は、「本プログラムは、アジアにおいて気候変動に特化した初めてのプログラムです。アジアは21世紀の世界の成長のセンターといわれていますが、同時に気候変動の一番大きな影響を受ける可能性もあります。そのため、アジアの人たち自身が環境の大きな変動を視野に入れながら将来を構想していく人材の育成が不可欠になります。そういう人材の育成に踏み出したことに大きな意義があります。」と述べられました。

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO35398990U8A910C1L60000/>



### ANA ホールディングスと日越大学の包括連携協定調印式

9月21日（金）、ANA ホールディングス（東京都港区、代表取締役社長：片野坂真哉、<https://www.ana.co.jp/group/> 以下、ANAHD）と日越大学は、産学相互に緊密な連携と協力を図り、日本とベトナムの友好関係の深化に貢献することを目的として、包括連携協定を締結しました。調印式に出席したANAHD 芝田浩二 上席執行役員は、「航空業界や旅行業界は世界が平和でなければ成り立たない。日越大学との提携を通じて、日越両国間の架け橋となる人材の育成、ならびに両国間の関係強化への貢献、ひいては世界の平和的な発展にもANAグループとして貢献していきたい。」と述べられました。

当日は、梅田邦夫 在ベトナム日本国大使館特命全権大使、キムソン ベトナム国家大学ハノイ校総長、

小中鉄雄 JICA ベトナム事務所長にも出席頂きました。



### VJU サマープログラム 2018 の 実施について

8月19日から29日までの期間、日越大学では2回目となるサマープログラムを実施しました。昨年は8日間だったところ、今回は、ハロン湾とニンビン（チャンアン複合景観）という二つの世界遺産見学を含む、11日間のプログラムとして実施しました。

昨年の参加者は2つの大学の学生に限られていましたが、今回は、9大学（法政、筑波、福島、東京、横浜国立、立命館、京都、京都外国語、北九州）から13名の参加者を迎えることができ、ハノイにおける日本の学生同士の交流という意味でも、日越大学ならではのプログラムになりました。実施内容としては、初日に日越大学教員によるベトナム語入門や、JICA 専門家によるベトナム文化・経済についての講義を聴講した後、市内及び近郊の観光、また民族博物館や水上人形劇の鑑賞、JETRO や AEON といった在ベトナム日系企業等への訪問をおこない、ハノイ市内の他大学を含む学生交流プログラム、さらに日越の学生と一緒に行動する二つの世界遺産見学などを実施しました。他にも、自由行動日には、オプション・アクティビティとして、貧しい癌患者を療養する「Kホスピタル」でボランティア活動も盛り込むなど、実施に際して日越の教職員が協力できる日越大学ならではの大変充実した11日間となりました。

プログラム終了後も Facebook 等を通じて日越学生の交流が続くなど、参加学生の満足度は非常に高いものでした。



### 日越外交関係樹立 45 周年記念特別セミナーの開催について

8月27日に、上記サマープログラムでの特別プログラムとして、日越外交関係樹立 45 周年を記念した特別公開セミナーを本学 415 教室において実施しました。セミナーは3部構成で、(1) 日越大学 2 期生 Hoang Thi Cham さんによる日本語スピーチ発表、(2) サマープログラムに参加中の日本人学生によるプレゼンテーション、そして、(3) ハノイに長く在住される小松みゆきさんによる特別講演を実施しました。

小松さんは、日本語教師として滞在される傍ら、ベトナム残留日本兵のご家族の問題にスポットライトを当てられ、昨年の天皇・皇后両陛下との御接見実現に大きく貢献された方です。

日本語スピーチを発表した Cham さんは、今年3月に、国際交流基金主催の「日本語フェスティバル 2018」スピーチコンテストにおいて、見事優勝を果たした学生です。今回のセミナーでは、優勝スピーチの内容に、サマープログラム学生向けのメッセージを追加したものを発表しました。

司会進行は、サマープログラム参加学生が務め、学生発表では、サマープログラム開始時に設定したテ

ーマをもとに、ベトナムでの体験や驚き、日本との違いについて、英語や日本語で報告しました。そして、小松さんの特別講演では、元日本兵の妻スアンさんとの交流や、元日本兵の家族の来日についてのお話があり、日本人学生のみならず、出席した日本人教職員や学生の心を強く打ちました。講演後は学生から多くの質問が出されるなど、こちらも非常に充実したセミナーとなりました。



### 法律に関する特別講座の開催

8月27日と28日にハノイ法科大学院にて、法律に関する特別講座が開催されました。今回はより多くの法律に関心をもつ院生等への参加促進のため、場所を本学から法科大学院に変えて、おこなわれました。

講師陣は、本年3月に開催された同様の特別講座にも出席頂いた、内藤加代子先生（大江橋法律事務所）、田丸祐輔先生（一橋大学）、塚原長秋先生（アイパートナーズ法律事務所）、杉田昌平先生（名古屋大学大学院法学研究科）に加え、土生英里先生（静岡大学）、岩瀬真央先生（兵庫県立大学）の6名をお迎えし、日本とベトナムとの経済開発促進に欠かせない法律に関する知識や情報及び現代的課題や展望についての講義でした。また、講義後には活発な質疑応答もおこなわれました。

将来、学部開設に必要な法律に関する講義充実のためにも有意義な特別講座となりました。



## 2 2018年インターンシップについて

9月10日より68名の学生が、1~4ヶ月間、日本の大学でインターンシップ活動を行います。8月31日には日越大学内で全体オリエンテーションがあり、日本で生活等について事前学習を行いました。インターンシップでは、受け入れ大学で、日本人学生と一緒に講義や研究指導を受けるほか、企業訪問、文化交流イベントへの参加等多彩な活動が組まれています。

インターンシップを通じて、研究面の成果だけでなく、日本の経済、社会、文化への理解がより一層深まることが期待されます。

プログラム	受入大学	人数	開始日	終了日
公共政策	筑波大学	11	9/26	12/21
ナノテクノロジー	大阪大学	10	10/1	11/30
地域研究（ベトナム研究）	東京大学	2	10/1	11/4
地域研究（日本研究）	東京大学	2	9/17	12/15

地域研究 (日本研究)	東京大学	5	9/10	1/23/19
社会基盤	東京大学	10	9/26	12/14
環境工学	立命館大学	6	9/20	11/18
環境工学	東京大学	5	9/24	11/21
経営管理	横浜国立大学	17	10/3	2/2/19

### 3 今後の主な予定、行事

- ◆ 10月27日 第4次産業革命がもたらす大学教育への影響に関するセミナー (MIE プログラム)

### 4 人事往来

- ➔ 8月31日 片山浩之専門家 (環境工学) 帰国
- ➔ 9月1日 春日郁郎専門家 (環境工学) 着任
- ➔ 9月11日 志水美友さん (早稲田大学大学院日本語教育研究科) インターン
- ➔ 9月22日 田中一平専門家 (プログラム調整) 帰国



#### 【お問い合わせ先】

日越大学・日越大学修士課程設立プロジェクトメールマガジン編集委員会

Tel: +84 (0) 247-306-6001

E-mail: [mail.magazine@vju.ac.vn](mailto:mail.magazine@vju.ac.vn)

日越大学 HP <http://admission.vju.ac.vn/>

日越大学 Facebook (ベトナム語) <https://www.facebook.com/vju.edu.vn/?fref=ts>

日越大学 Facebook (日本語) <https://www.facebook.com/jicavju/>

JICA HP <https://www.jica.go.jp/project/vietnam/040/index.html>

#### 【メール配信停止・変更】

本メールマガジンの配信停止・宛先の変更・追加をご希望の方は、お手数ですが、日越大学・日越大学修士課程設立プロジェクトメールマガジン編集委員会 [mail.magazine@vju.ac.vn](mailto:mail.magazine@vju.ac.vn) までご連絡頂ければ幸甚に存じます。